



## レッドソックス (赤い靴下)

大阪府泉大津市 旭町旭寿会  
旭レッドソックス (30名)



「旭レッドソックス」は、閉じこもりがちな人や一人暮らしの人を誘い、仲間づくりを目的に活動している、笑顔と元気が自慢のグループです。

私たちの「オリジナル」は、会員手編みの「赤い靴下」。これを行って体操やゲームを楽しみむ集いを行っています。昨年は15周年を迎えて、赤いタオルも作りしました。今日も、会員の笑い声が会場に響いています。

※このコーナーでは、クラブ独自(オリジナル)のものを紹介します。

## みんなの ひろば

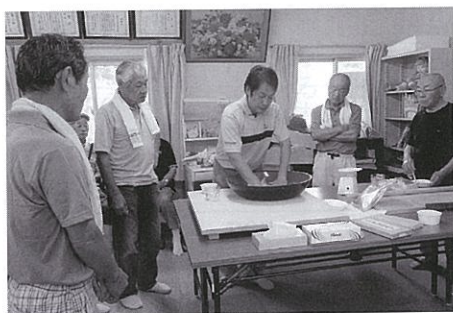
### 昔の思い出を話し合う

おながわちょう  
宮城県女川町  
清水あおぞらクラブ  
副事務長 佐藤良一

私たちのクラブは、東日本大震災後、仮設住宅に設立したクラブです。

同じ町内とはいえ、違う地域から集まっていますので、顔見知りは少なかったのですが、クラブで活動するなかで親しくな

ることができました。閉じこもりを防ごうと、毎月行事を行うことを心がけて、男性による料理やそば打ちなどを行ってきました。現在、年忘れ会には90



%以上の会員が参加されて、カラオケやペタンクも活発です。女性部は毎週のように「お茶つこ会」で集まり、話に花を咲かせています。女性は班長としても積極的に活躍していただいています。

被災前の写真を借りてきて映写した時には、皆、懐かしい光景にひかれて、口々に語り始めました。昔の思い出には共通する面が多く、和気あいあいとした雰囲気になります。そのことにヒントを得て、次はお互いの「自慢話を語る会」を企画しています。

会員47名のうち、今年には10名が復興住宅に移転して会を去りますが、新たな入会者が同数ほどいます。クラブの活動が評価され、興味をもたれていると手ごたえを感じているところです。